

choseikai
Since 1945. Saga

きりん新聞

令和2年 6 月号
発行 医療法人 長晴会
佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局

母の日

5月10日(日)

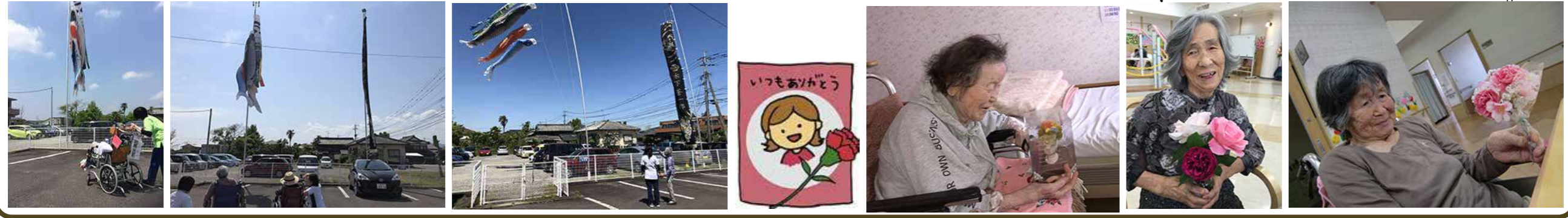
お母さんの労を労って感謝する母の日。利用者様に職員から「ありがとうございます！」との意味を込めて手作りの花をプレゼントしました。利用者様は「わあ、嬉しい！ありがとうございます」と、感激して満面の笑み。他の方と見合わせて後、早速部屋の花瓶にさして眺められました。

またこの日、家族様から花束やプレゼントが届き、「気を使わなくても…」と、気遣われながらも嬉しく思われ、「こんな綺麗な花を貰ってありがたい！」と、感謝されました。職員から贈られた紙花と届けられた花でいっぱいになり、「いくつになってもお祝いしてくれて嬉しいよ！」と、今コロナウイルスで面会できないご家族へ心で気持ちを伝えられ、早く元通りに面会できるよう心待ちにされています。

ASOのぼり

4月中旬より老健、アパートではこのぼりが空高く泳いでいます。散歩する利用者様は風で優雅に泳いでいる鯉の親子を観覧されています。風の向きや強さによっては鯉たちが面白い泳ぎ方になり、「今日は滝を上っているような感じだったね」と、想像されて仲良く泳ぐ鯉を見守っていました。

また、5月のカレンダーの絵はもちろんこいのぼり。折り紙や塗り絵などで作成し、個性溢れるこいのぼりが完成しました。



「ご家族からの手紙」

コロナウイルス拡大防止のため、現在面会が制限されている中、ご家族より利用者様へ続々と手紙やはがきが届いていきます。「〇〇さんから手紙です」と職員が手渡すと、嬉しそうに「はーい！」と、返事され早速封を切って手紙を読まれます。ご家族はみんな元気であることや、利用者様の体調などを心配されています。ご家族と会えないので少々落ち込んでいた利用者様。そこへ思いもかけない形で便りがきたので一気に心配が吹っ飛んだ様子でした。利用者様は他の方に聞かせたり、便りを見せたり、ご家族への思いを話されました。また、ご家族へ絵手紙を書いたり。ガラス越しに面会されたり、電話で話されたりする利用者様もおられ、家族思いでいつでも心配されていました。

梅の実収穫 5月21日(木)

グループホームの裏の梅の木の実が色付き収穫の時期を迎えました。利用者様は準備万端で外に出られ、木になった実をひとつずつ丁寧にちぎって収穫されました。「これは梅酒なんかにしたら美味しいのでは?」「いや、梅干しの方が美味しいよ」と、意見が多数出てすでに頭の中は食べることにひとりひとりちぎって、いつの間にか梅は袋いっぱいになりました。水で綺麗に洗って談話室でさらに小分けし、一時冷蔵庫に保管。「さあ、この梅がどんなになるのかな?」皆様はワクワクされていました。

ご報告

◆新型コロナウイルス拡大防止のため5月28日のグループホーム運営推進会議は中止しました。ご了承ください。

今月・来月の行事予定

- 6月20日(土)：介護老人保健施設きりん創立記念日
 - 6月21日(日)：父の日会
 - 7月30日(木)：グループホーム運営推進会議予定
- ※各種教室は一般の方も参加できます。お問い合わせ下さい。
※行事・誕生会の際には「家族会」を開催しております。ご家族どなたでも参加できます。質問やご意見等、ぜひお聞かせ下さい。

